

令和5年度 学習分析事業 改善計画 三原市立鷺浦小学校

1. 本年度の結果

①学力定着分析 NRT 偏差値平均

		2年	3年	4年	5年	6年	全体
国語	前年度結果 偏差値平均	/	/	59	53.7	/	50.7
	本年度結果 偏差値平均	/	/	62.5	48.7	/	52.5
算数	前年度結果 偏差値平均	/	/	60	54	/	56
	本年度結果 偏差値平均	/	/	66	44.7	/	53.3
理科	前年度結果 偏差値平均	/	/	/	52.7	/	54.5
	本年度結果 偏差値平均	/	/	63.5	51	/	60.8
全体	前年度結果 偏差値平均	/	/	59.5	53.5	/	54.6
	本年度結果 偏差値平均	/	/	64	48.1	/	54.1

②全国学力・学習状況調査 正答率平均

教科	国語	算数
前年度結果 (対県比)	/	/
本年度結果 (対県比)	/	/

2. 調査から明らかになった課題

<p>【年度当初の学力について】(NRTをうけて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国語・算数においては時間配分ができず、無回答の箇所があった。 ●国語では、話の内容をとらえることに課題があった。 ●算数では、わり算の性質の問題に課題があった。 	<p>【年度当初の学力について】(全国学力・学習状況調査をうけて)</p>
---	---------------------------------------

3. 課題解決に向けた学校組織全体の重点目標・取組

重点目標（何を、どの程度達成するか）	達成のための具体的取組（どのようにして）	スケジュール	検証の指標・目標
<p>【授業改善を通した学力・学習意欲の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童が主体的に学ぶ授業づくりを行う。 ○時間を意識して問題を解く力をつける。 ○内容をとらえる工夫をした国語の授業づくりを行う。 ○思考する場面を設定した算数の授業づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①意欲が高まることを意識した導入の工夫を行い、本時のねらいを児童と共有した授業展開を行う。 ②朝会の時間などを活用し、タイムを測定したり、制限時間を設けて練習問題を行う。また、支援が必要な児童に対しては個別に目標を設定したり、解き方を一緒に確認する対応を行う。 ③国語科においては繰り返し出てくる言葉やキーワードに着目し、内容を短い言葉でまとめたりする活動を取り入れた授業づくりを行う。 算数科においてはなぜそのような式にしたのか言葉や図を使って説明し合う時間を設定する。また、図などを使って児童と一緒に考えることで公式の意味が理解できるようにする。 ④国語・算数の授業づくりについて職員同士で相談しあう時間を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①週に1回以上 ②週に1回 ③週に1回以上 ④毎週火曜日 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケート(本時のねらいを意識して学習することができたか)90パーセント以上 ・練習問題のタイム向上 ・学期末テストでクラス平均正答率を低中学年90パーセント以上、高学年80パーセント以上(国語・算数)
<p>【学級・学習集団づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心して発言できる学級・学校集団作りを行う。 ○児童の自己肯定感を高める。 ○児童の情報共有を行い、組織で対応する。 ○児童との人間関係を築き、頑張りや困り感を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①発表する前に考えを書いたり整理したりする時間をとったり、ペアでの交流を取り入れたりして自分の考えをもたせるようにする。また、机間指導で良いところを認めたり、発表することができたことに対して肯定評価を行ったりして、意見を出し合うよさを感じることができるようになる。 ②お互いの良いところをカードに書いて、紹介する取組を児童会(高学年)主体で行う。 ③暮会などで児童や学級の様子を共有し、学校体制で児童の対応を行う。 ④担任が児童と個別面談を行い、頑張っていることを伝えたり、困っていることを聞いたりする場を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①年間 ②年間 ③毎週水曜日 ④学期に1回以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・Q-U2回目の学習意欲の数値(全学級で全国得点以上) ・Q-U2回目の承認得点(「運動や勉強などでクラスの人から認められることがある」の項目が3点以上) ・Q-U2回目で二次支援の児童を一次支援に向上